



## 2024年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月29日

上場会社名 株式会社ACCESS 上場取引所 東  
コード番号 4813 URL <https://www.access-company.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 大石 清恭  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO (氏名) 岡田 充弘 (TEL) 03-6853-9088  
四半期報告書提出予定日 2023年12月6日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年1月期第3四半期の連結業績(2023年2月1日~2023年10月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第3四半期	10,771	12.8	△1,568	—	△1,407	—	△1,493	—
2023年1月期第3四半期	9,545	64.6	△1,690	—	△1,271	—	△1,346	—

(注) 包括利益 2024年1月期第3四半期 △320百万円( —%) 2023年1月期第3四半期 340百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第3四半期	△39.81	—
2023年1月期第3四半期	△34.76	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第3四半期	25,826	21,887	84.6
2023年1月期	25,240	22,062	87.2

(参考) 自己資本 2024年1月期第3四半期 21,845百万円 2023年1月期 22,018百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年1月期	—	0.00	—	—	—
2024年1月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年1月期の連結業績予想(2023年2月1日~2024年1月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	18.7	500	—	450	—	270	—	7.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年1月期3Q	39,806,000株	2023年1月期	39,633,000株
② 期末自己株式数	2024年1月期3Q	2,212,255株	2023年1月期	2,212,255株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年1月期3Q	37,521,503株	2023年1月期3Q	38,722,744株

・自己株式数については、株式給付信託口が所有する当社株式 (2024年1月期3Q : 404,800株、2023年1月期 : 404,800株) を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社および当社グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社および当社グループの事業をとりまく経済情勢、市場動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おきください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年2月1日～2023年10月31日）における世界経済は、インフレによる物価高や金融引き締めに伴う海外景気の下振れ等、先行き不透明な状況が継続しております。他方、コロナ禍によるビジネス環境の変化とDXに対する意欲の高まりにより、企業によるIT投資の増加傾向は進んでおり、生成AI技術の著しい発展等の技術革新も相俟ってITサービスやソフトウェアに対する期待が高まっています。

このような環境下において、当社グループはネットワーク事業を注力分野に据え、ホワイトボックス市場における更なる事業規模の拡大やIoT事業・Webプラットフォーム事業の安定化に取り組んでおります。当第3四半期連結累計期間においては、ネットワーク事業において着実な売上拡大が進んでおり、前年同四半期と比較して増収及び赤字幅が縮小となっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高107億71百万円（前年同四半期比12.8%増）、営業損失15億68百万円（前年同四半期は営業損失16億90百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ○ IoT事業

通信技術、クラウド技術、アプリ開発力、センシング技術等をワンストップで提供できる強みを活かし、企業のいかなるDX（デジタルトランスフォーメーション）需要にも対応できるIoTプロフェッショナルサービスや、自社開発の各種IoTソリューションを提供するIoT分野を軸に事業展開しております。また、アジア地域に進出する日本の通販事業者向けに、オムニチャネルでの販路拡大機能と物流等のバックオフィス機能を統合した業務支援クラウドサービス「CROS®」の提供を行っております。

当第3四半期連結累計期間につきましては、IoT分野では引き続き通信業、建設業、及び各種インフラ業等における旺盛な各種DX投資需要を背景に位置情報の利活用やエネルギーマネジメント等に関連するプロフェッショナルサービス案件や生成AI関連の引き合いが大きく増加し、売上高も順調に拡大したものの、電子出版分野における大型開発案件の完了に伴う減収により、売上高は前年同四半期比で概ね横ばい、一方セグメント損益は原価低減もあり前年同四半期比で改善となりました。

IoT事業	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同四半期比
外部顧客への売上高	3,820百万円	3,794百万円	△0.7%
セグメント損益	△107百万円	△48百万円	—

## ○ Webプラットフォーム事業

ドイツ・中国・韓国に設置している現地法人と連携し、国内外の市場においてスマートデバイス、情報家電や各種デバイス向けに豊富な搭載実績を持つ高性能・高機能ウェブブラウザ「NetFront® Browser」シリーズをはじめとした組み込みソフトウェア製品を提供しており、グローバルでのシェア拡大を推進しております。また、中長期的な成長施策としてTV・放送及び車載インフォテインメント用途向けにコンテンツや動画の配信システム・サービスプラットフォームの事業育成を図っております。

当第3四半期連結累計期間につきましては、前年同四半期比で売上高は概ね横ばいながら、セグメント損益は一部開発案件の原価増加の影響もあり減益となりました。

Webプラットフォーム事業	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同四半期比
外部顧客への売上高	1,400百万円	1,412百万円	0.8%
セグメント損益	△115百万円	△196百万円	—

## ○ ネットワーク事業

米国子会社IP Infusion Inc. を中核としてインドやカナダ等に開発拠点を設置しており、ネットワーク機器向け基盤ソフトウェア・プラットフォームの開発・提供から事業をスタートして現在はホワイトボックス向け統合Network OS「OcNOS®」のグローバル展開・事業拡大に注力しております。ホワイトボックスは、5G時代を迎え更なる通信トラフィックの増加が見込まれる中、データセンター事業者、通信キャリア、IXP（インターネット相互接続ポイント）事業者等においてネットワークインフラ設備投資・運用コストを大幅に低減しつつ運用の自由度を高める有力な手段と目されており、世界的に市場が拡大しつつあります。このような環境の中、IP Infusion Inc. では通信事業者向けのWAN/LAN向け共通プラットフォーム内のCSR（Cell Site Router）やuCPE（Universal Customer Premise Equipment、汎用顧客構内設備）、データセンター向けの商用版の「SONiC distribution」といった多岐にわたるホワイトボックスソリューションを展開しております。また、KGPCoやTechDataといった大手ディストリビューターやWipro LimitedといったグローバルSIerとの提携を通じ、通信事業者へのホワイトボックスソリューションやサポート等の安定的な提供に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間につきましては、「OcNOS®」における新規顧客獲得やリピート受注が概ね想定に沿って推移した影響により、前年同四半期比で増収及び赤字幅が縮小となりました。

ネットワーク事業	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同四半期比
外部顧客への売上高	4,323百万円	5,565百万円	28.7%
セグメント損益	△1,484百万円	△1,332百万円	—

なお、主として海外子会社における外貨建て金銭債務の評価替えにより、営業外収益として為替差益1億円を計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高107億71百万円（前年同四半期比12.8%増）、営業損失15億68百万円（前年同四半期は営業損失16億90百万円）、経常損失14億7百万円（前年同四半期は経常損失12億71百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失14億93百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失13億46百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産やソフトウェアの増加等により、前連結会計年度末に比べ5億86百万円増加して258億26百万円となりました。

負債は、買掛金やその他流動負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ7億62百万円増加して39億39百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加11億47百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失14億93百万円を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億75百万円減少して218億87百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期の連結業績予想につきましては、本日公表の「為替差益（営業外収益）の計上に関するお知らせ」及び「会社分割（簡易新設分割）及び新設会社の株式譲渡に伴う特別利益の計上に関するお知らせ」に記載の変動要因、並びに事業環境および事業の不確実性等を総合的に勘案し、2023年3月13日公表の2023年1月期決算短信から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,876,088	11,376,291
受取手形、売掛金及び契約資産	5,074,126	5,208,047
商品及び製品	196,807	163,499
仕掛品	67,223	155,608
その他	614,620	598,184
貸倒引当金	△72,396	△80,817
流動資産合計	17,756,469	17,420,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	365,693	385,301
減価償却累計額	△232,234	△264,841
建物及び構築物(純額)	133,459	120,459
工具、器具及び備品	1,339,421	1,709,415
減価償却累計額	△967,344	△1,256,787
工具、器具及び備品(純額)	372,077	452,628
リース資産	3,602	3,602
減価償却累計額	△2,761	△3,302
リース資産(純額)	840	300
使用権資産	583,212	660,794
減価償却累計額	△282,508	△424,447
使用権資産(純額)	300,704	236,347
有形固定資産合計	807,082	809,735
無形固定資産		
ソフトウェア	4,705,718	5,621,372
のれん	497,430	425,261
その他	192,974	152,267
無形固定資産合計	5,396,123	6,198,901
投資その他の資産		
投資有価証券	634,371	689,472
繰延税金資産	344,938	334,867
その他	326,844	394,399
貸倒引当金	△25,528	△21,564
投資その他の資産合計	1,280,626	1,397,175
固定資産合計	7,483,832	8,405,813
資産合計	25,240,301	25,826,626

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	270,460	584,363
未払法人税等	26,851	24,877
賞与引当金	177,961	175,604
受注損失引当金	13,020	31,857
株式給付引当金	115	20,821
訴訟損失引当金	4,699	5,248
その他	1,919,107	2,348,225
流動負債合計	2,412,216	3,190,998
固定負債		
繰延税金負債	6,265	620
退職給付に係る負債	208,811	220,327
株式給付引当金	8,972	8,972
資産除去債務	98,397	99,251
その他	442,837	419,423
固定負債合計	765,284	748,595
負債合計	3,177,500	3,939,594
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,000,000	17,072,141
資本剰余金	12,132,404	12,204,545
利益剰余金	△4,289,577	△5,783,438
自己株式	△1,533,797	△1,533,797
株主資本合計	23,309,030	21,959,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,470	88,949
為替換算調整勘定	△1,350,344	△203,089
その他の包括利益累計額合計	△1,290,874	△114,139
新株予約権	39,312	39,312
非支配株主持分	5,332	2,408
純資産合計	22,062,800	21,887,032
負債純資産合計	25,240,301	25,826,626

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年2月1日 至2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年2月1日 至2023年10月31日)
売上高	9,545,308	10,771,839
売上原価	7,246,641	7,332,645
売上総利益	2,298,667	3,439,194
販売費及び一般管理費	3,988,711	5,008,074
営業損失(△)	△1,690,044	△1,568,879
営業外収益		
受取利息	7,268	19,767
持分法による投資利益	29,446	39,321
為替差益	673,425	100,639
還付消費税等	153	112
その他	3,471	4,640
営業外収益合計	713,764	164,481
営業外費用		
支払利息	801	2,446
投資事業組合運用損	285,986	995
その他	8,126	48
営業外費用合計	294,913	3,491
経常損失(△)	△1,271,193	△1,407,889
特別利益		
固定資産売却益	217	-
特別利益合計	217	-
特別損失		
固定資産除却損	871	22
特別退職金	-	21,040
特別損失合計	871	21,062
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,271,846	△1,428,952
法人税、住民税及び事業税	83,029	76,327
法人税等調整額	1,543	△7,914
法人税等合計	84,573	68,412
四半期純損失(△)	△1,356,419	△1,497,364
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,237	△3,503
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,346,182	△1,493,861



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
四半期純損失(△)	△1,356,419	△1,497,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,343	29,478
為替換算調整勘定	1,647,898	1,147,835
その他の包括利益合計	1,697,242	1,177,313
四半期包括利益	340,822	△320,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,297	△317,126
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,474	△2,923

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

(資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分)

当社は、2022年4月20日開催の第38回定時株主総会の決議に基づき、2022年5月20日付で資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行いました。

この結果、資本金が12,538,781千円減少し、資本剰余金が11,978,543千円増加し、利益剰余金が560,237千円増加しております。

なお、これによる株主資本の合計金額への影響はありません。

(自己株式の取得)

当社は、2022年5月31日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、当第3四半期連結累計期間において自己株式1,489,700株の取得を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が1,102,891千円増加しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2023年4月27日開催の取締役会決議により、2023年5月26日付で譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行を行い、当第3四半期連結累計期間において、資本金が72,141千円、資本剰余金が72,141千円それぞれ増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が17,072,141千円、資本剰余金が12,204,545千円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	IoT事業	Webプラット フォーム事業	ネットワーク 事業			
売上高						
ライセンスの販売	367,095	617,961	3,358,451	4,343,508	—	4,343,508
サービスの提供	3,350,089	782,699	909,938	5,042,727	—	5,042,727
その他	103,583	20	55,469	159,072	—	159,072
顧客との契約から 生じる収益	3,820,767	1,400,681	4,323,859	9,545,308	—	9,545,308
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	3,820,767	1,400,681	4,323,859	9,545,308	—	9,545,308
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	50,828	1,027	—	51,856	△51,856	—
計	3,871,596	1,401,709	4,323,859	9,597,165	△51,856	9,545,308
セグメント損失(△)	△107,704	△115,075	△1,484,748	△1,707,529	17,485	△1,690,044

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額17,485千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2023年2月1日至2023年10月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	IoT事業	Webプラットフォーム事業	ネットワーク事業			
売上高						
ライセンスの販売	183,025	695,638	4,599,656	5,478,321	—	5,478,321
サービスの提供	3,471,022	716,361	813,839	5,001,223	—	5,001,223
その他	140,619	92	151,582	292,294	—	292,294
顧客との契約から生じる収益	3,794,668	1,412,092	5,565,078	10,771,839	—	10,771,839
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,794,668	1,412,092	5,565,078	10,771,839	—	10,771,839
セグメント間の内部売上高又は振替高	73,836	2,838	—	76,675	△76,675	—
計	3,868,504	1,414,931	5,565,078	10,848,515	△76,675	10,771,839
セグメント損失(△)	△48,297	△196,198	△1,332,317	△1,576,812	7,932	△1,568,879

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額7,932千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。